



元旦の初詣には寒
中、大勢の皆さんにご参
拝頂き有難うございま
した。長く続くコロナ禍、
今は5類となったが、ま
だ以前のように戻りま
せん。

話をして、秋祭り「例
祭」は4年間神事のみ、
今年も直会が出来ない状
態である。当、不盛野神
社も同様です。

一年をふりかえり

氏子総代 養田 修

この間、神社存続、維
持と言う事では、氏子さ
ん並びに崇敬者各位と区
役員さんとの協
力のもと、祭典
費を区費として
口座振替となり
ました。組長さ
ん方の負担軽減
につながり、改
革が出来まし
た。一方6月に
区役員、祭祀団
員、氏子総代3
者による神楽音
楽や獅子舞いの
伝統維持、継承
などについて懇
談会をもちまし
た。祭祀団から
は、コロナ禍で
団員が寄ってこ



なく総会、練習もできな
い、団員は歳をとるばか
り、若手の加入者も無く、
伝統の継承は大事である
がむずかしい。このよう
な結果、例祭は神事のみ
執り行いました。この4
年間で地区の行事や親睦
会等が影をひそめ、考え
方や付き合ひ方が一辺し
ました。1年でも早く以
前のような平穏な状況に
戻りますよう、氏子崇敬
者各位のご健勝と無病息
災、家内安全、五穀豊穡
を祈念し御礼と致しま
す。

第112号

・発行所 菅 公 民 館
・発 行 者 白 鳥 久 男
・責任者 広 報 部
・編集者 北 信 口 ー カ ル
・印刷所

作曲家 山本哲也さん



9年間のヨーロッパ生活を終え、拠点を日
本に移し活動されています。
直近での活動について、山本さんにコメン
トをいただきました。

1989年 菅生ま
れ。国立音楽大学学
院作曲専攻、フランス
国立リヨン高等音楽院
作曲科、ベルギー王立
モンス音楽院指揮科の
修士課程を修了。

昨年末に、岡野貞一作
曲の唱歌「ふるさと」を、
パリで出会ったピアノス
ト山川充氏からの委嘱に
応える形で編曲しまし
た。旋律の美しさや心地
よい和音進行に目を向け
たありきたりな編曲とか
け離れた「世界一難しい
ふるさと」をコンセプト
に掲げ、常動的な細かい
パッセージが全体を支配

する技巧的なアレンジに
仕上がりました。今年1
月に彼の故郷である仙台
で初演された後、彼のレ
パートリーとして6月に
は東京で、11月にはパリ
とドバイで演奏されまし
た。

冒頭に現れる5度音程
によるモチーフが曲全体
の雰囲気を一掃するわけ
ですが、この音程はクラ
シック音楽の歴史上、古
くから自然を表すメタフ
アーとして用いられる音

程です。本作では1番の
歌詞を終えるまでに8
回、転調を繰り返して元
の調に戻ってくるのです
が、これは少しずつ景色
が変化していき、1年経
つとまた同じ風景が戻っ
てくるという季節の移り
変わりを表しています。

「ふるさと」の作詞者
である高野辰之は中野市
の出身で、永江地区には
記念館もあります。「ふ
るさと」が唱歌として発
表されてからもう100
年以上経ちますが、彼が
見ていたふるさとの情景
と、私が高校卒業まで過
ごした山ノ内の景色は、
もしかしたらかなり似て
いるところがあるかもしれ
ません。

山本 哲也

4年ぶりの マレット大会

8組組長 中山 隆

11月にしては暑いくら
いの好天の中で、4年ぶ
りにマレットゴルフ大会
が開催されました。まだ
新型コロナウイルスの影響が残る
中では以前のようにとま
ではいきませんが、沢山
の方が参加され盛大に開
催できたと思います。

この4年間は公民館活
動が全くできず、区民の
方との交流の場が極端に



4年前の経験から、今回
は始まる前から自分の成
績をあきらめていたこと
もあり、逆に無駄な力が
抜けて、思いがけず好成
績を上げることができま
した。



終わった後の疲労感が
思っている以上に強く、
自分も年をとったのだと

卒業おめでとう

南小学校

湯本紗優奈 (父：靖 母：香織)
中山 羽琉 (父：哲治 母：奈央子)
望月 聡馬 (父：和也 母：仁美)
山本 魁人 (父：真吾 母：さつき)
中澤 惇也 (父：秋友 母：真知子)
養田 駿大 (父：啓崇 母：絵里)



山ノ内中学校



養田 駿樹 (父：俊崇 母：さおり)
養田 悠雅 (父：泰史 母：礼奈)
養田百々佳 (父：進一 母：貴子)
養田 もえ (父：武)

Hello Baby!



市川凌・生江夫妻にお子さんが誕生しました。(祖母：湯本真紀さん)



R & Cながの青果のふじ品評会の最優秀の長野県知事賞に山本和幸さんが輝きました。

長野県知事賞 山本和幸さん
R & Cながの青果のふじ品評会

志賀高原ヒルクライム 2023
養田もえさん 優勝!



志賀高原ヒルクライム2023が2023年9月10日に行われました。コースはサンバレー駐車場から渋峠までの13・1kmで平均斜度は5・6%と厳しいコース設定の中、ジュニア女子の部で養田もえさんが60分45秒で優勝を飾った。

長寿を祝う会

今年度も長寿を祝う会はコロナ禍のため開催されませんでした。

当地区の喜寿、白寿の方には公民館役員の方から記念品が贈られました。

【喜寿】

中山 等
黒岩 裕江
宮入みよ子

【白寿】

黒岩志つ子

令和6年度区役員

区長	白鳥 金次
副区長	宮入 勇
協議員 (土木)	山本 幸一
協議員 (顧問)	山本 和幸
公民館館長	大谷 正光
公民館主事	白鳥 久男
民生児童委員	小西 利幸
衛生委員 (第二)	黒岩 一三
衛生委員 (第二)	中山 悦雄
保険指導員	中山 幸江
保険指導員	養田 徳子
同和指導員	山本 照男
赤十字奉仕員	池田 由美
赤十字奉仕員	池田 美江子
消防班長	宮入 寛雅
一組組長	湯本 健一
二組組長	養田 俊郎
三組組長	白鳥 金次
四組組長	中澤 澄男
五組組長	山本 幸一
六組組長	宮入 勇
七組組長	大谷 敏道
八組組長	中山 稿一
九組組長	望月 保

12月23日(土)子ども達のクリスマス会が行われました。恒例のゴリラ、ピンゴゲーム、プレゼント交換。全員が参加して楽しい時間を過ごしたそうです!



今年もどんど焼きが1月14日(日)に行われました。組ごとにそれぞれのどんど焼きが実施されました。

1組ではお参り後、年男・組長の養田泰史さん、年女の養田幸江さん2人で火付けを行っていただきました。

